

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
こども学科											
発達心理学											
対象	1年次	開講期	後期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	前川洋子			実務 経験	有	職種	NPO子育て支援、大学教員				
授業概要											
<p>発達心理学の基礎的な理論を基礎に、保育活動に重要な乳幼児期について重点的に学び、子ども理解を深める。発達心理学の定義及び発達心理学に関わる基本的な用語の解説、及び生涯にわたる発達についての概要を示す。特に乳幼児期については発達の知見に加え、学習の意義や実践的な保育への活用法について併せて解説する。</p>											
到達目標											
<p>以下の4点の能力を獲得することを目標とする。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 発達心理学の定義、学ぶ意義、具体的知見及び発達心理学の実践的活用方法を示すことができる。 2. 発達心理学に関わる基本的な用語を理解し、説明できる。 3. 生涯にわたる発達について理解し、それぞれの時期の特徴について説明できる。 4. 幼児期の発達の特徴については月齢・年齢ごとに適切に捉え、説明できる。 											
授業方法											
<p>発達心理学の定義及び発達心理学に関わる基本的な用語の解説、及び生涯にわたる発達についての概要を示す。特に実際の保育活動、対人支援活動の中で活かせるような知識の習得を中心に講義をし、乳幼児期については発達の知見に加え、学習の意義や実践的な保育への活用法について併せて解説する。</p>											
成績評価方法											
<p>以下の3点につき総合的に評価する。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①試験・課題：試験と課題を総合的に評価する（50%） ②レポート：授業内容の理解度を確認するために実施する（20%） ③平常点：積極的な授業参加度、授業態度によって評価する（30%） 											
履修上の注意											
<ul style="list-style-type: none"> ・授業時数の4分の3以上、出席しない者は定期試験を受験することができない。 ・事前連絡のない遅刻や欠席は認めない。 ・授業中の飲食や私語、携帯電話の使用は認めない。 <p>※授業を受けるうえでの詳しい注意事項は初回の授業で説明する。</p>											
教科書教材											
「発達心理学」テキストとコピー資料を配布する。参考書・参考資料等は授業で随時指示する。											
回数	授業計画										
第1回	発達心理学を学ぶ意義：発達心理学で学ぶ内容の概要を理解する										
第2回	発達過程遺伝説と環境説：それらの複合説について理解する										
第3回	認知発達理論概要：ピアジェの認知発達理論を理解する										

発達心理学

第4回	認知発達理論応用：ピアジェの認知発達理論を通して子どもを理解する
第5回	ライフステージ理論：エリクソンのライフステージ理論を理解する
第6回	乳幼児期の発達①：反射と表象の形成を理解する
第7回	乳幼児期の発達②：愛着の形成と発達・社会性の形成を理解する
第8回	幼児期から児童期の発達：運動・言葉・情緒・遊びの発達、自己認識や社会性の拡張を理解する
第9回	児童期・青年期の発達：社会性の拡張・アイデンティティの確立を理解する
第10回	成人期の発達：親密性の確立と現代社会からみる青年期の課題・人間関係の課題を理解する
第11回	壮年期・老年期の発達：人格の完成と死の受容を理解する
第12回	生涯発達心理学：ハヴィガースト・エリクソンからみる生涯発達心理学を理解する
第13回	発達心理学と教育学の関連：児童の発見から学校への適応までを理解する
第14回	保育に活用できる発達心理学：相互の関わりを通じた発達の観点から保育に活用できることを理解する
第15回	発達心理学に関するまとめ：発達心理学の知識を保育実践に応用できる